



2016年3月期 決算説明会資料

2016年6月3日

証券コード:4022



目次

1. 2016年3月期実績及び2017年3月期見通し
2. 中期経営計画の進捗と今期の重点施策



1. 2016年3月期実績及び2017年3月期見通し

2016/3期 決算概要

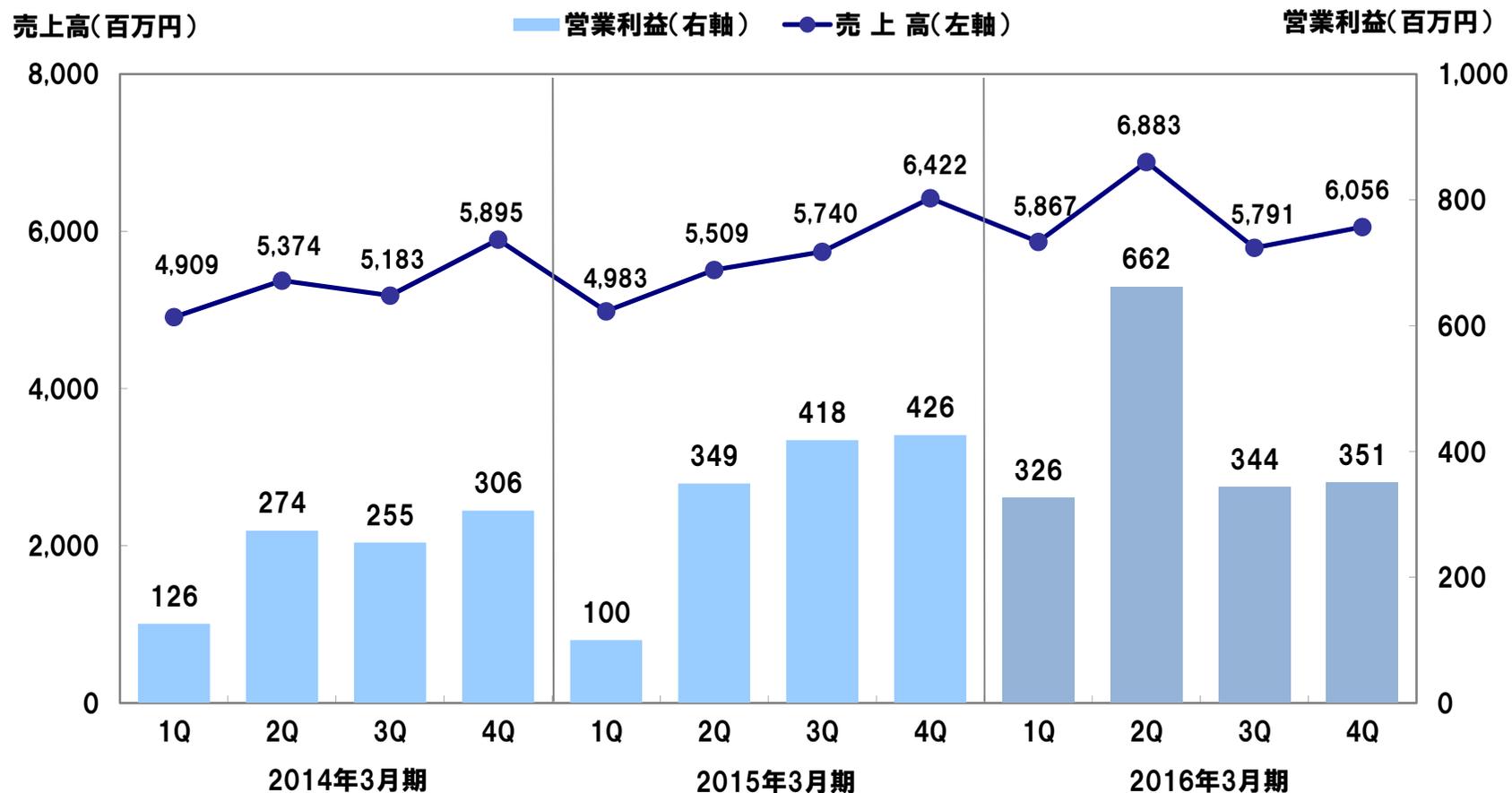
- 売上高は、8.6%増収。機械の販売が伸び悩むもほぼ計画線に着地。
- 営業利益は、電子材料の増益等が貢献し30.2%増益。

(単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期		期初計画	対計画比 増減
		実績	前年度比		
売上高	22,654	24,597	8.6%	25,000	△403
営業利益	1,293	1,683	30.2%	1,500	+183
経常利益	1,018	1,226	20.5%	1,100	+126
親会社株主に帰属する 当期純利益	660	662	0.4%	900	△238

四半期業績の推移

四半期売上高と営業利益の推移（百万円）



2016/3期 セグメント別概要

(単位:百万円)

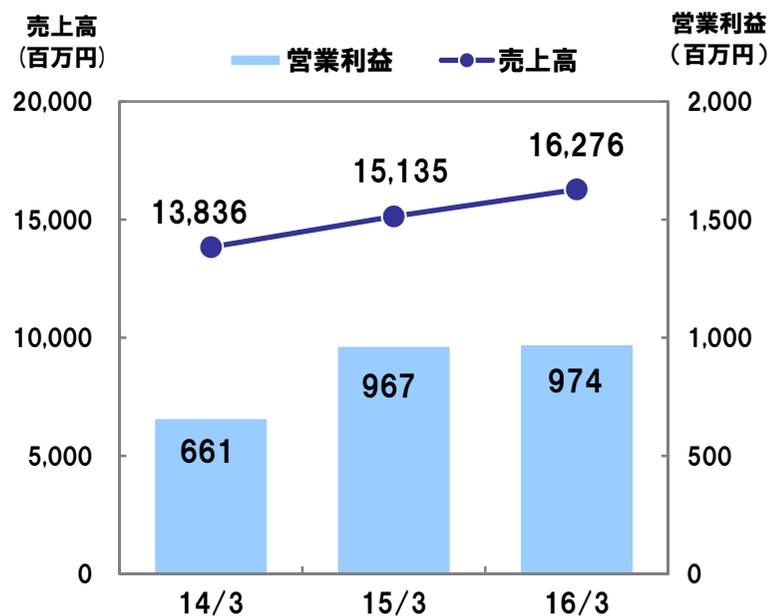
		2015/3 期	2016/3 期	増減
化成品	売上高	15,135	16,276	+1,141
	営業利益	967 (6.4%)	974 (6.0%)	+7
機械	売上高	4,785	4,704	△81
	営業利益	472 (9.9%)	434 (9.2%)	△38
電子材料	売上高	1,620	2,432	+812
	営業利益	111 (6.9%)	263 (10.8%)	+152
その他	売上高	1,113	1,184	+71
	営業利益	680 (61.1%)	716 (60.5%)	+36

注) カッコ内の数値は各セグメント別の売上高営業利益率

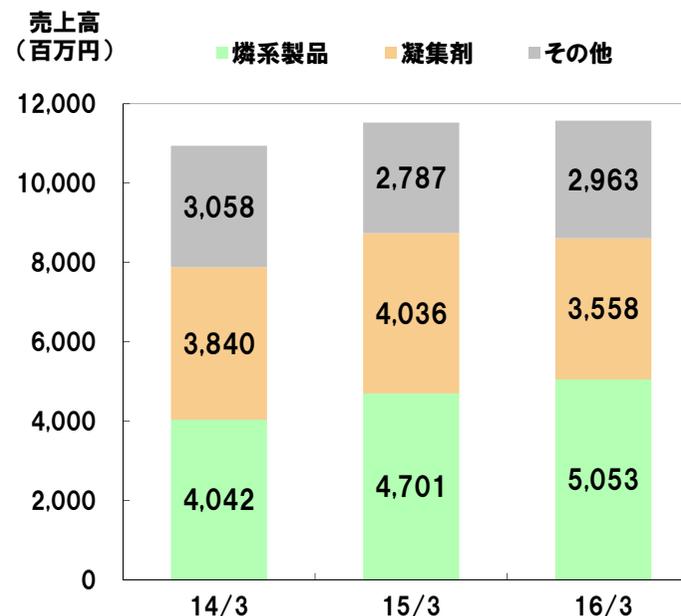
化成品事業

- リン系製品は、電子工業向け高純度品の販売が海外を中心に伸張。
- 凝集剤は、民間ユーザーの事業縮小などにより減収減益。

【化成品事業】 売上高と営業利益の推移 (連結)

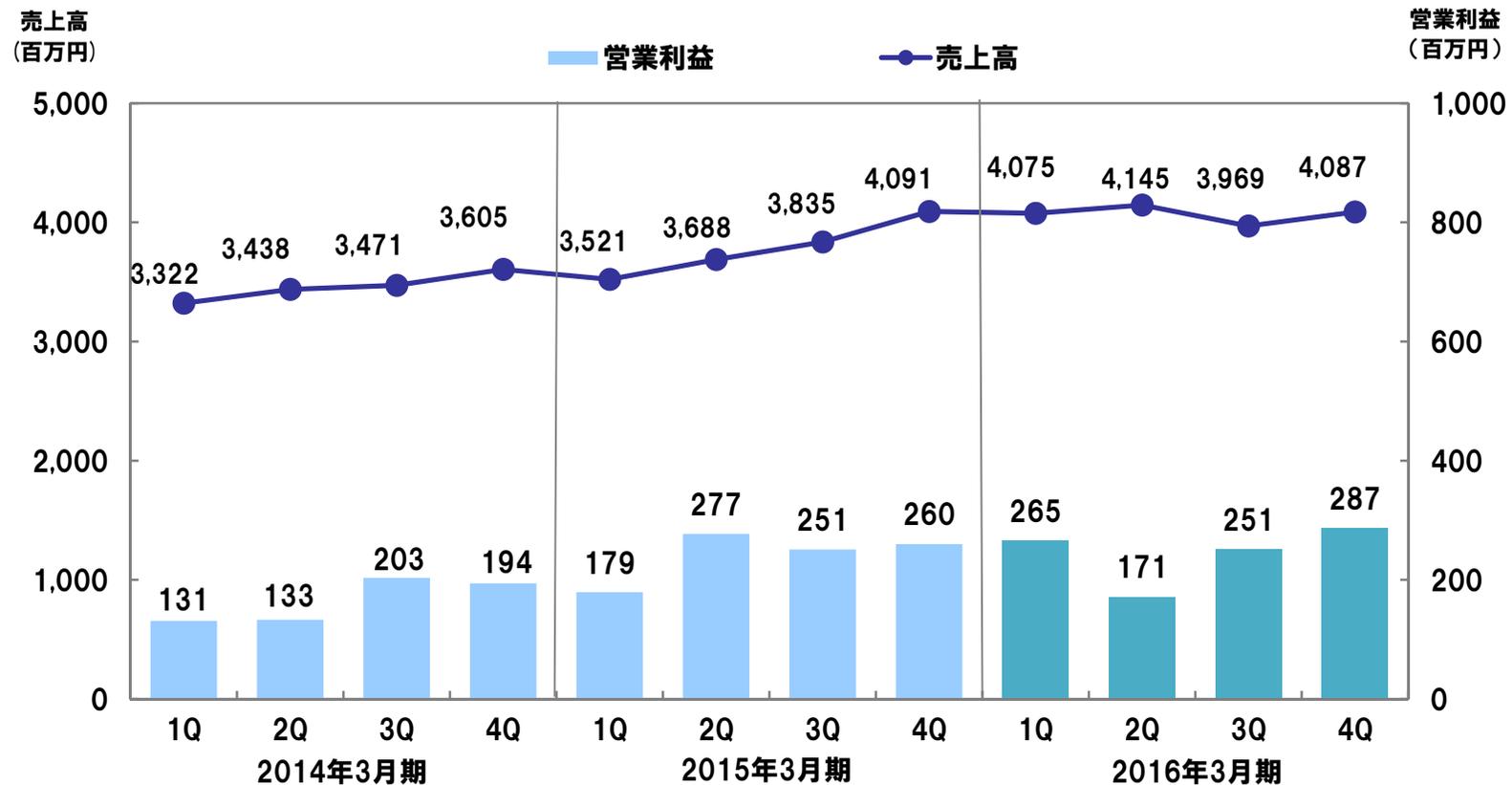


【化成品事業】 製品別売上高の推移 (単独)



化成品事業(四半期業績)

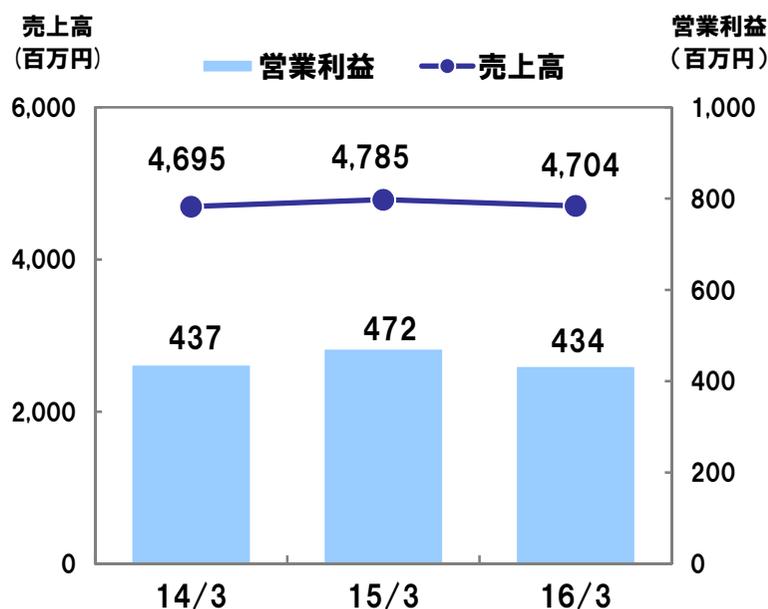
【化成品事業】売上高と営業利益の四半期推移（連結）



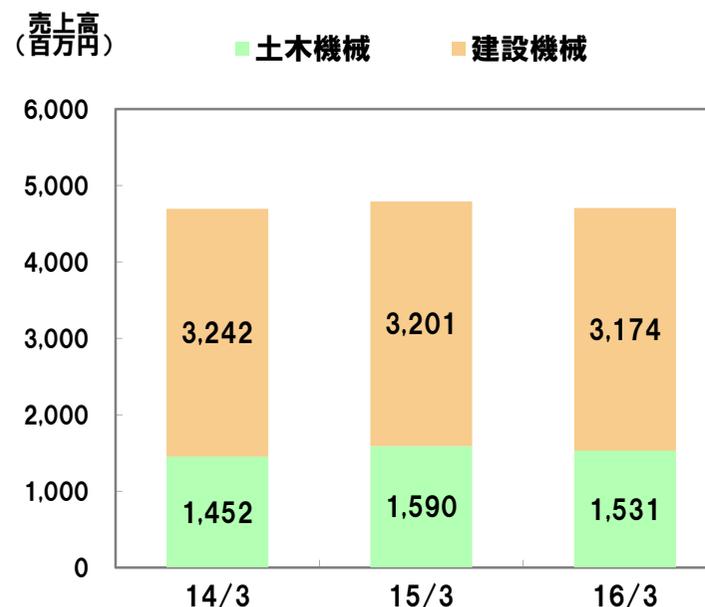
機械事業

- 建設機械は、海外向け大型案件がなかったことから微減収。
- 土木機械は、掘進機の海外向け販売堅調だが、レンタル分野は国内工事の減少により減収。

【機械事業】 売上高と営業利益の推移（連結）

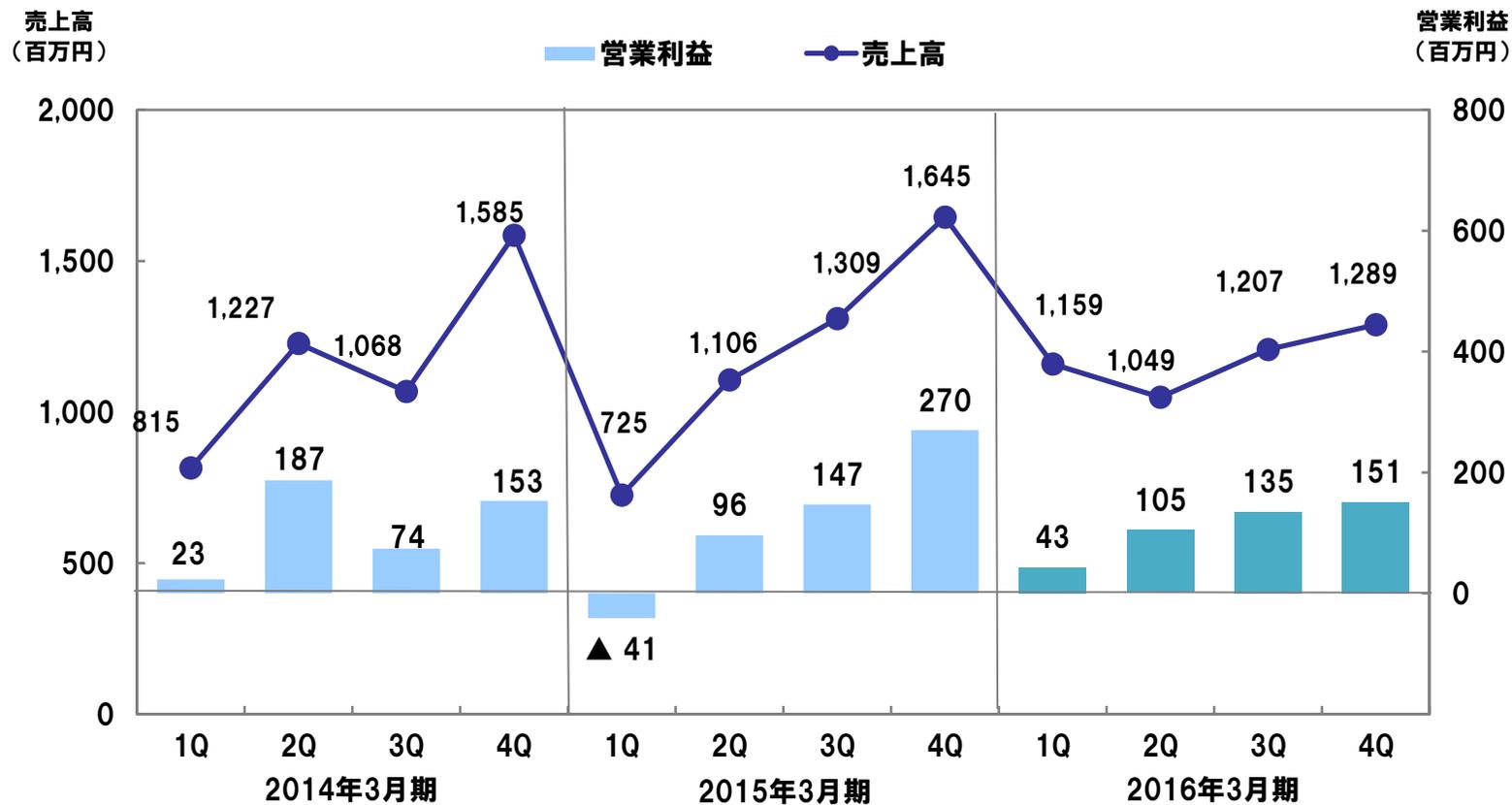


【機械事業】 製品別売上高の推移（単独）



機械事業(四半期業績)

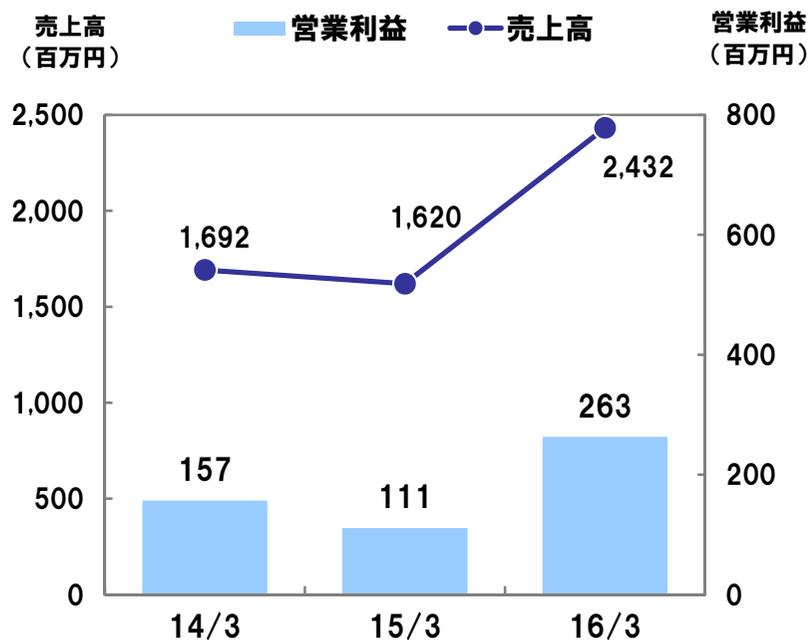
【機械事業】売上高と営業利益の四半期推移（連結）



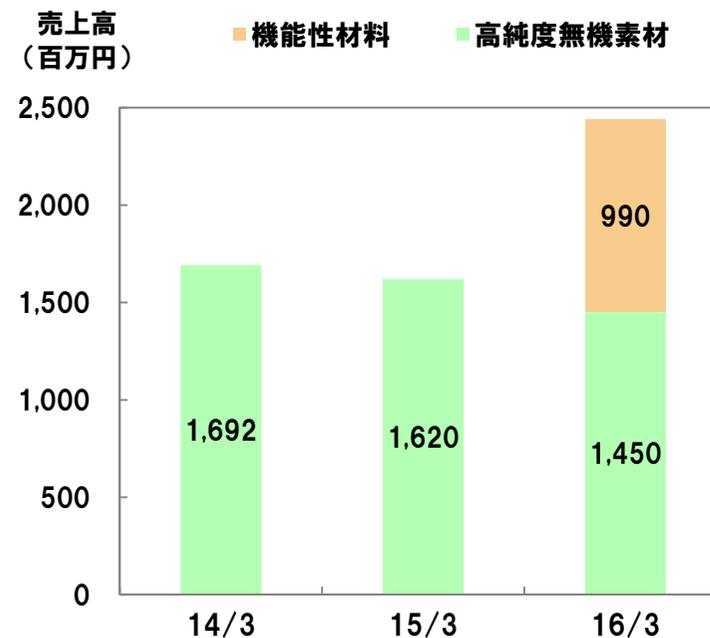
電子材料事業

- 化合物半導体向け高純度素材は、ガリウムの苦戦続く一方で、放射性ヨウ素吸着剤の販売が寄与し増収増益。

【電子材料事業】 売上高と営業利益の推移 (連結)

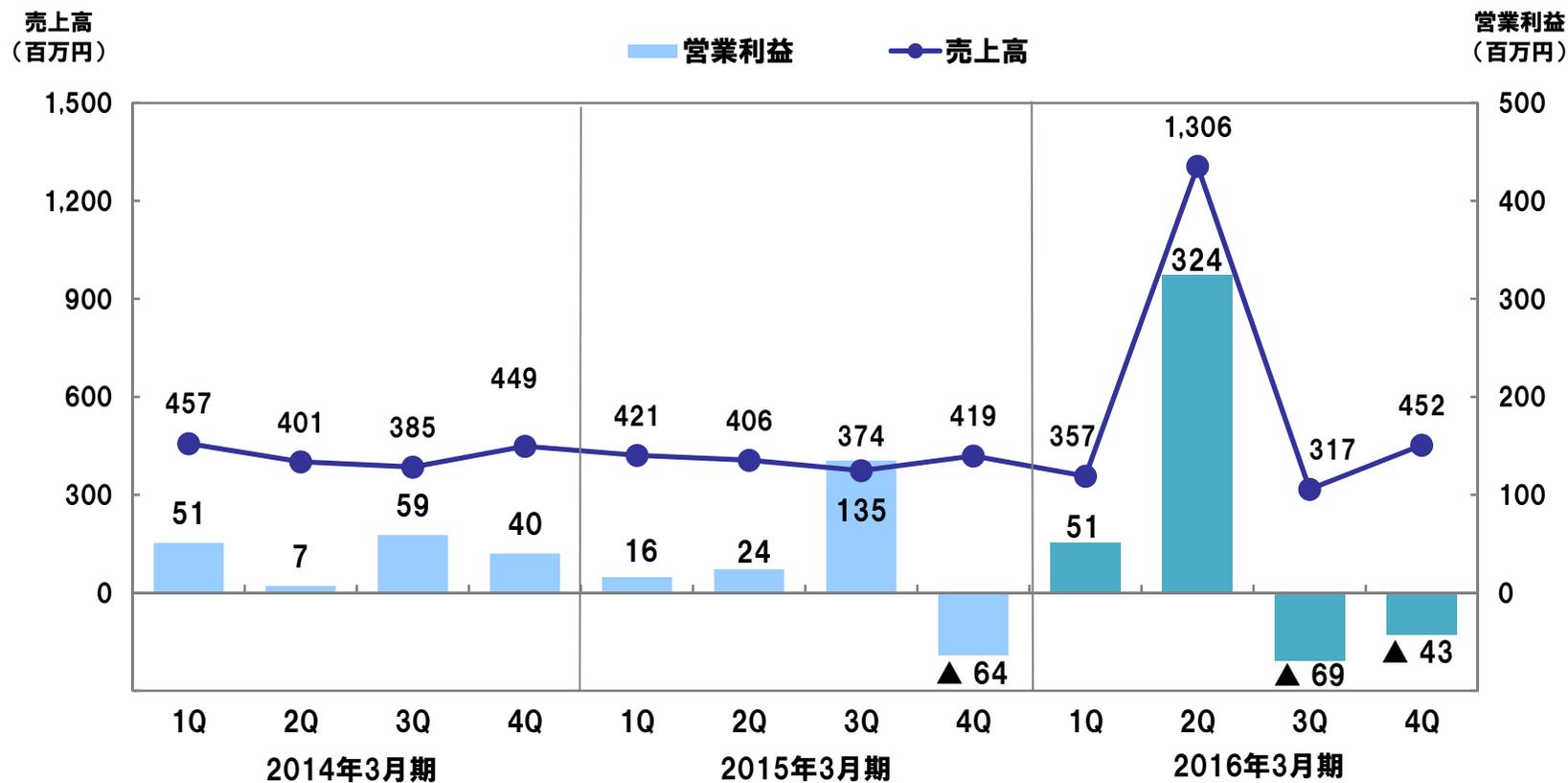


【電子材料事業】 製品別売上高の推移 (単独)



電子材料事業(四半期業績)

【電子材料事業】売上高と営業利益の四半期推移（連結）



損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	2015/3 期	2016/3 期	増減	伸び率
売上高	22,654	24,597	1,943	8.6%
売上原価	17,336	19,033	1,697	9.8%
販売費・一般管理費	4,024	3,881	▲143	▲3.6%
営業利益	1,293	1,683	390	30.2%
営業外収益	213	184	▲29	-
営業外費用	488	640	152	-
経常利益	1,018	1,226	208	20.5%
特別利益	166	8	▲158	-
特別損失	444	438	▲6	-
税金等調整前当期純利益	739	796	57	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	660	662	2	0.4%

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2015/3月末	2016/3月末	増減
流動資産 計	16,184	12,810	▲ 3,374
現金及び預金	4,916	2,653	▲ 2,263
受取手形及び売掛金	6,970	6,758	▲ 212
たな卸資産 ※	3,799	2,914	▲ 885
固定資産 計	15,150	15,642	492
有形固定資産	12,192	12,625	433
無形固定資産	964	961	▲ 3
投資その他の資産	1,993	2,055	62
流動負債 計	15,368	12,076	▲ 3,292
支払手形及び買掛金	3,904	3,446	▲ 458
短期借入金	9,612	6,449	▲ 3,163
固定負債 計	7,150	7,649	499
長期借入金	4,437	4,272	▲ 165
退職給付に係る負債	2,199	2,912	713
純資産	8,815	8,727	▲ 88
自己資本	8,764	8,709	▲ 55
非支配株主持分	50	18	▲ 32
総資産	31,334	28,452	▲ 2,882

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

キャッシュフロー表(連結)

(単位:百万円)

	2015/3 期	2016/3 期	増減
営業キャッシュ・フロー	1,705	2,936	1,231
税金等調整前当期純利益	739	796	57
減価償却費	978	909	▲ 69
売上債権の増減額(△は増加)	▲ 62	189	251
たな卸資産の増減額(△は増加)	▲ 759	871	1,630
仕入債務の増減額(△は減少)	491	▲ 453	▲ 944
法人税等の支払額	▲ 89	▲ 43	46
投資キャッシュ・フロー	▲ 344	▲ 1,688	▲ 1,344
有形固定資産の取得による支出	▲ 523	▲ 1,161	▲ 638
財務キャッシュ・フロー	▲ 961	▲ 3,454	▲ 2,493
借入金の純増減額	▲ 947	▲ 3,308	▲ 2,361
現金及び現金同等物 期中増減額	442	▲ 2,262	▲ 2,704
現金及び現金同等物 期末残高	4,916	2,653	▲ 2,262

2017/3期の業績予想

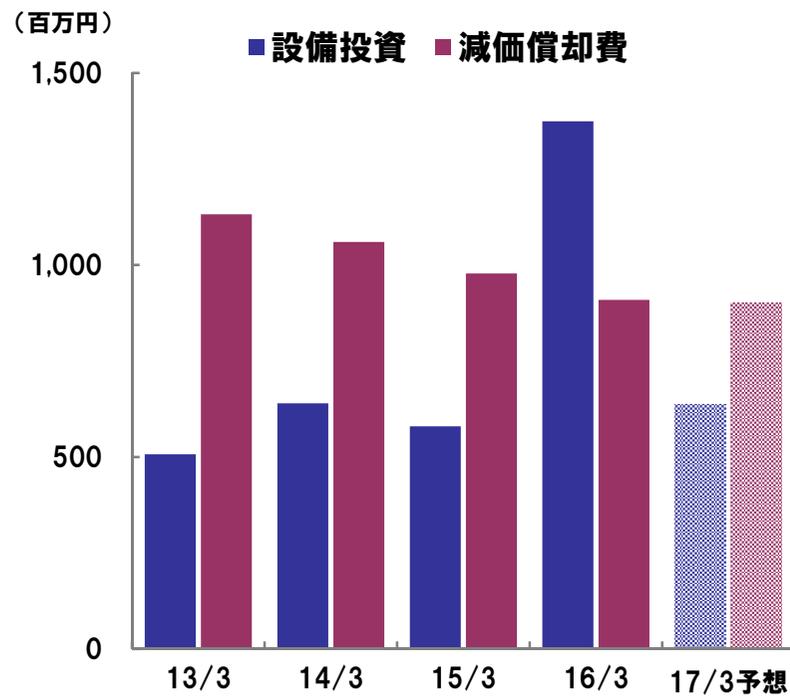
- 半導体向け高純度リン酸や海外向け掘進機輸出の増加を見込むものの、高純度無機素材の収益環境が厳しく、減収減益の予想。
- 放射性ヨウ素吸着剤(AgX)の販売は見込まず。

(単位:百万円)

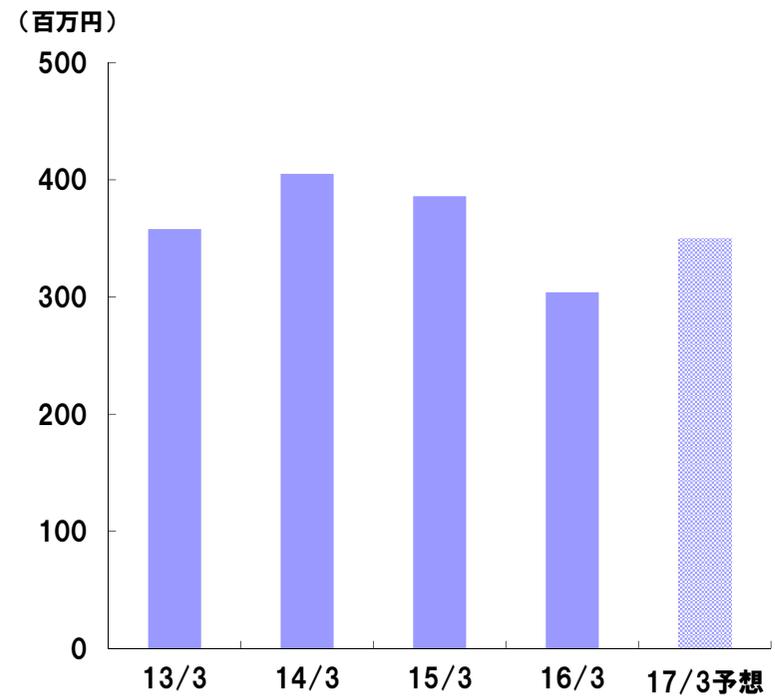
	2016/3期	2017/3期予想	増減	前年比
売上高	24,597	24,500	▲ 97	▲0%
化成品事業	16,276	16,600	+324	+2%
機械事業	4,704	5,200	+496	+11%
電子材料事業	2,432	1,500	▲ 932	▲38%
その他	1,184	1,200	+16	+1%
営業利益	1,683	1,300	▲ 383	▲23%
化成品事業	974	1,100	+126	+13%
機械事業	434	500	+66	+15%
電子材料事業	263	0	▲ 263	-
その他	716	600	▲ 116	▲16%
全社費用など	▲ 705	▲ 900	▲ 195	+28%
経常利益	1,226	1,000	▲ 226	▲18%
親会社株主に帰属する 当期純利益	662	900	+238	+36%

設備投資及び減価償却費推移

設備投資・減価償却費（連結）



研究開発費（連結）





2. 中期経営計画の進捗と今期の重点施策

中期経営計画(2015～2017年度)の概要

第八次中期経営計画

～「安定した収益力」と「財務健全化の達成」の両立を目指す～

安定的な配当体制の構築

数値目標

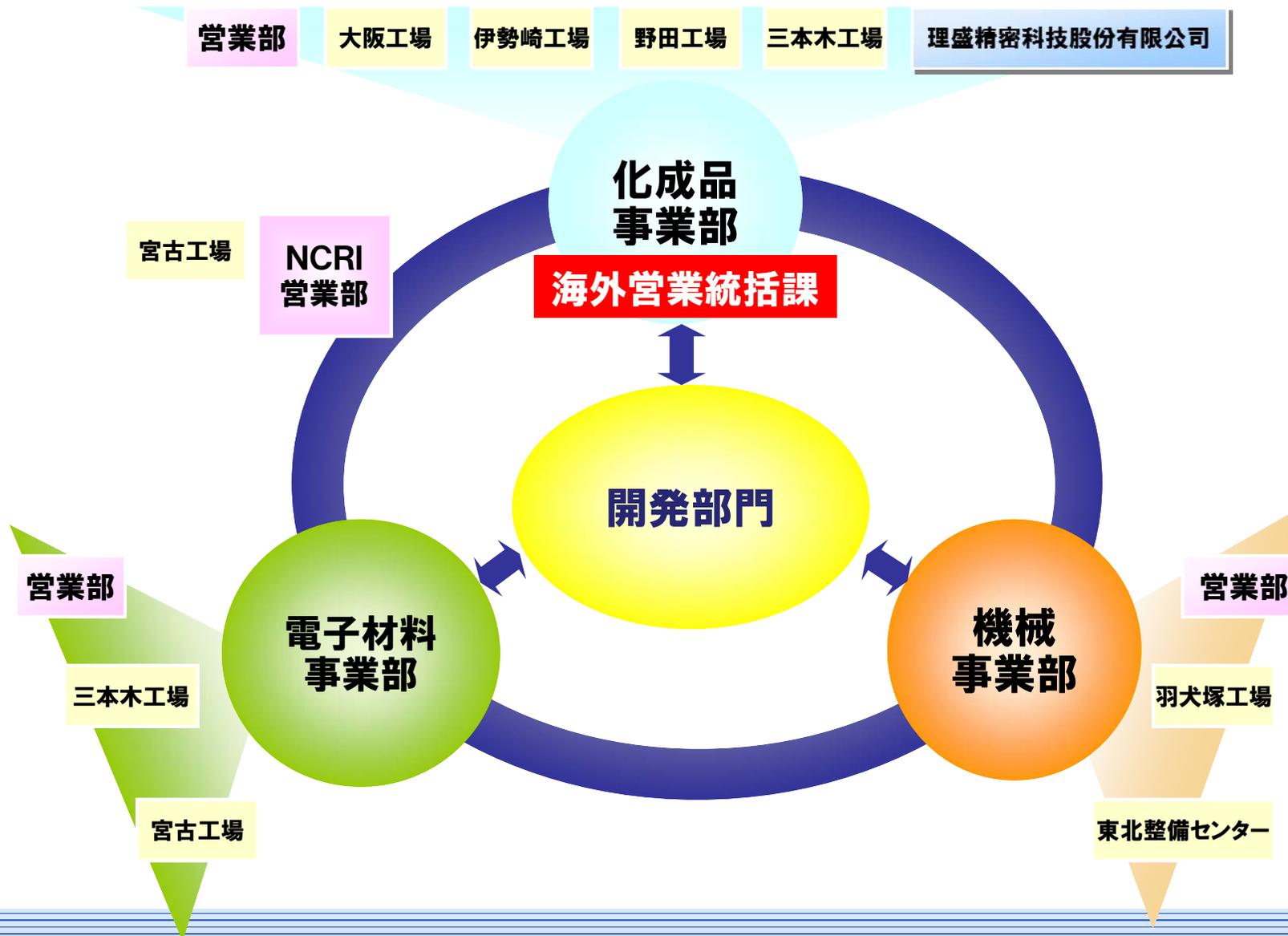
- 連結営業利益 最終年度15億円
- ネットD/Eレシオ 0.7倍以下

事業戦略

- ◆ 既存事業の強化・領域拡大
- ◆ グローバル化への対応強化
- ◆ 新規事業への注力

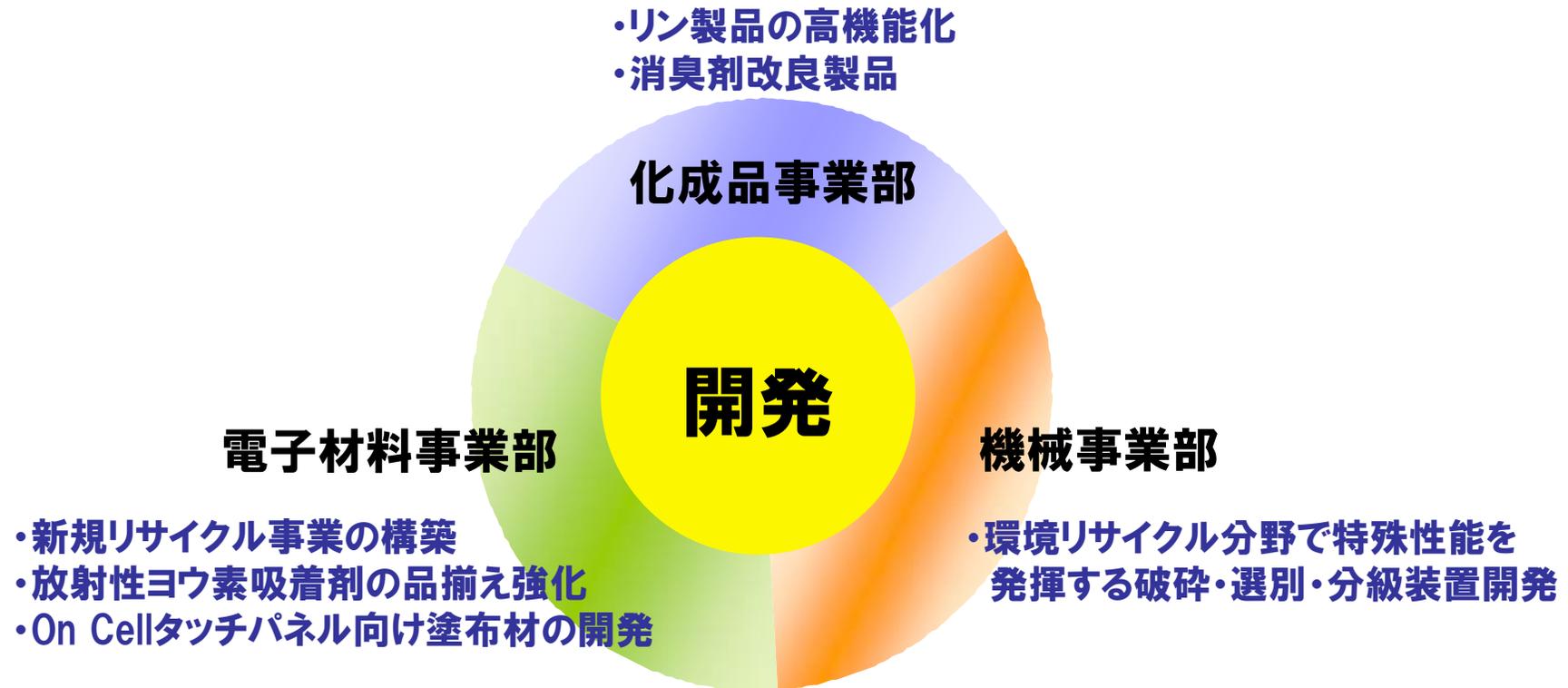
効率的な組織運営＋経営管理の見える化推進＋コンプライアンスの徹底

安定収益の確保に向けた効率的な組織運営



営業との連携を強化する開発体制

ターゲット領域 「電子産業分野」、「ファインケミカル分野」、「リサイクル分野」

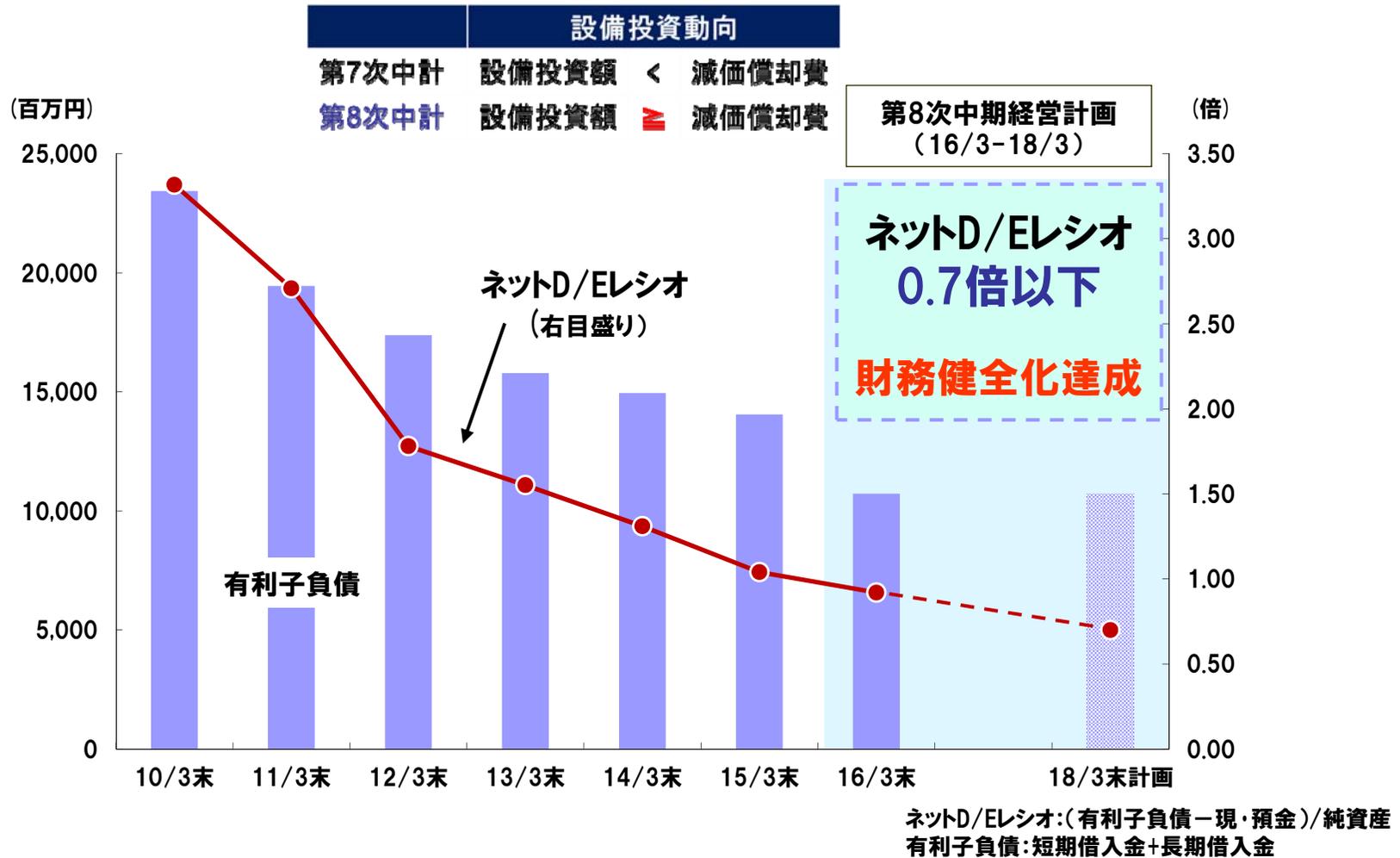


第8次中期計画の事業戦略

全社方針	施策
既存事業の強化・ 領域拡大	<ul style="list-style-type: none">・ 既存商品拡販による収益基盤の安定化・ 営業力強化とコスト削減・ 事業採算性の管理強化
グローバル化への 対応強化	<ul style="list-style-type: none">・ 販売・仕入ともに海外マーケットへの取組み強化・ 原料の安定確保の強化
新規事業への注力	<ul style="list-style-type: none">・ ユーザー拡大と高付加価値化・ 製品開発と営業の連携強化

財務健全化の数値目標

成長投資を選別し財務健全化達成を目指す



中計初年度(2015年度)の施策と総括

化成品事業の海外市場の開拓を進めるも、
電子材料事業の収益改善策にやや遅れ

	化成品事業	機械事業	電子材料事業
施策	<ul style="list-style-type: none">海外営業統括課の最大活用台湾子会社の海外拠点化新規製品探索	<ul style="list-style-type: none">新規需要の取り込み海外向け掘進機販売強化粉体向け機械販売の強化	<ul style="list-style-type: none">高純度無機素材の収益改善策AgXの営業強化RAMM開発センターの積極活用
計画線	<ul style="list-style-type: none">消臭剤の海外市場開拓高純度リン酸の拡販	<ul style="list-style-type: none">海外向け掘進機販売強化	<ul style="list-style-type: none">AgXの営業強化
やや遅れ	<ul style="list-style-type: none">リン酸二次塩類等の海外新規顧客開拓	<ul style="list-style-type: none">震災・復興関連粉体向け機械販売	<ul style="list-style-type: none">高純度無機素材の収益改善策

今期重点施策

化成品事業

- 高純度リン酸の拡販 — 機会拡大
 - ✓ 日韓台の半導体メーカーの増産計画
 - ✓ 生産・供給体制の検討
- 台湾子会社の海外拠点化推進
 - ✓ ラサ製品の営業活動

機械事業

- 震災復興関連の取り組み
 - ✓ 減容化(破碎・選別)機械の獲得、骨材需要(インフラ整備)
- 粉体向け機械販売の強化
 - ✓ 顧客ニーズにマッチした製品開発加速

電子材料事業

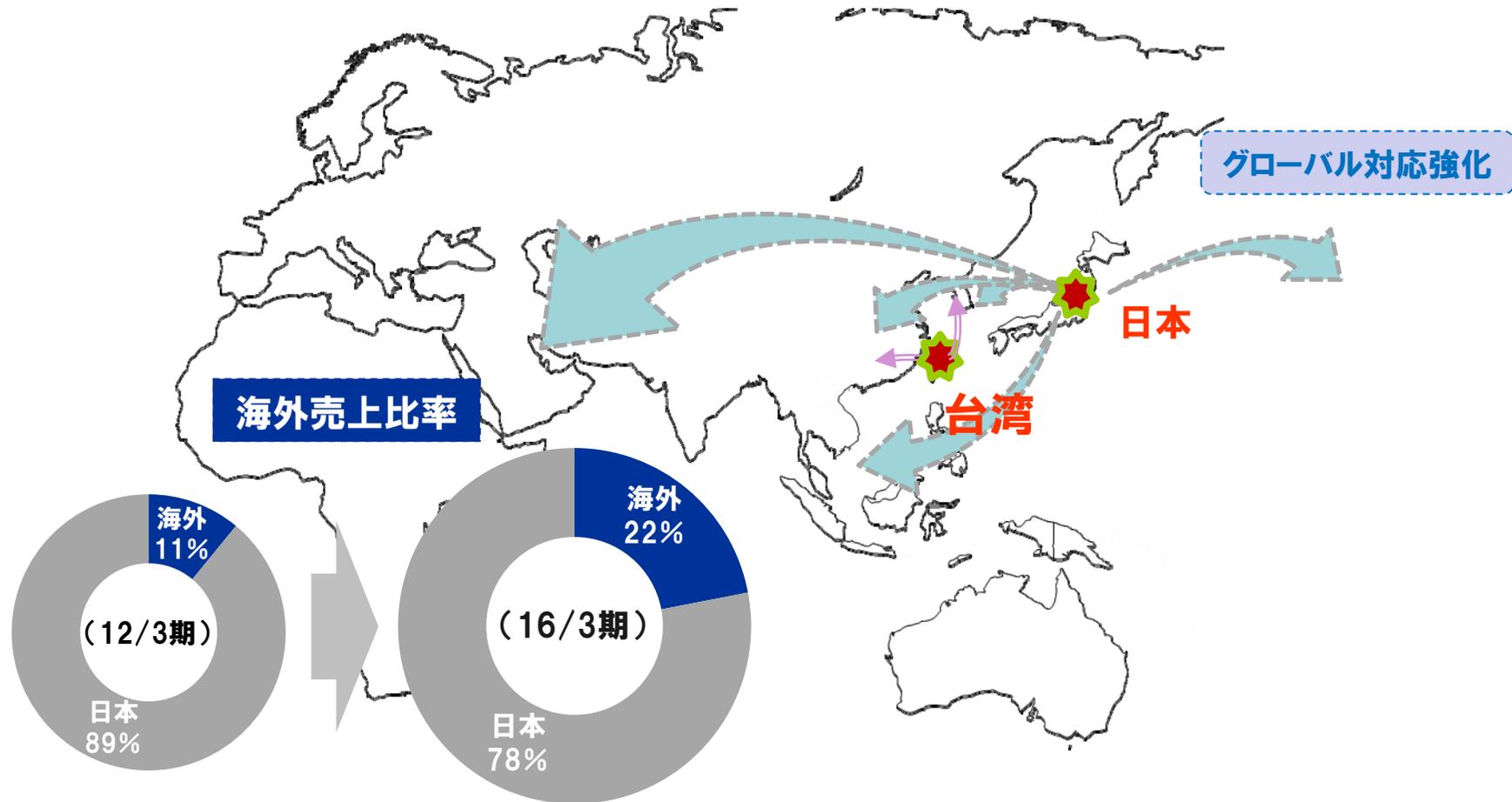
- 高純度無機素材の収益改善策
 - ✓ コスト削減・在庫圧縮

海外市場の現状と取り組み

現状

海外生産: 台湾内需向け中心の高純度リン酸

輸出対応: 下水道向け掘進機、高純度無機素材など



本資料に関する注意事項

- 本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

—IRに関する問い合わせ窓口—
ラサ工業株式会社 経理部
03-3278-3892